

チケットのお求め方法 *発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (10:00-19:00)

窓口販売 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂 (さんさん館) / 美術ギャラリー
受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日 (月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)
*美術ギャラリー臨時休館日 7/20 (木)、8/1 (火) ~ 6 (日)、8 (火) ~ 10 (木)

インターネット予約 (要事前登録)

パソコン <http://mitaka-art.jp/ticket> 携帯 <http://mitaka-art.jp/ticket-m> (座席自動採番)

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号 (ゆうちょ銀行) 00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター
*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に(予約番号)をご記入ください。*振込手数料はお客様のご負担になります。
*普通郵便の場合82円、簡易書留ご希望の場合392円を加算してお振り込みください。*お振り込み後、10日程度でチケットをお届けします。

Mitaka Arts Club (マークル) 会員募集中!! 年会費 2,000円

会員特典: チケットの優先予約・割引 (1公演2枚まで)、ポイントの還元 (ご利用額の5%)、
情報誌の送付、チケットの無料送付 (口座会員のみのみ)、レストランの割引

財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!

講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。

託児あり

公演事業では特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。
このマークがついている公演には託児サービスがあります。 料金: 500円
対象: 1歳~未就学児 定員: 10名 お申込み: 各公演の2週間前までに芸術文化センターへ



三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から1.2km】
JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目
「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。
または6・7番乗り場から
「八幡前」下車1分または徒歩約15分

三鷹市公会堂【三鷹駅から2.3km】
JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または
3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」下車すぐ。

三鷹中央防災公園・元気創造プラザ
【三鷹駅から2.6km】
JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)
または3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」
または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 三鷹市芸術文化センター内 <http://mitaka-sportsandculture.or.jp/>

designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka

July 2017

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌 [マークルプラス]

MARCL+ 136

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Interview

土田英生セレクション
加藤 啓 × 金替康博 × 千葉雅子 × 土田英生 P1

Pick up

ままごと『わたしの星』 P4
トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア P13

Workshop

三鷹市公会堂 探検ツアー P18
三鷹市芸術文化センター 全部見てくださいますツアー P18
高松明日香展ワークショップ ワンシーンを描こう P20

Music

みたかジュニア・オーケストラ P15
風のホール ピアノを弾こう! P17

Theater

MITAKA "Next" Selection 18th
風琴工房 P7
日本のラジオ P8
牡丹茶房 P9
春風亭一之輔 P10
三遊亭兼好 P10
CINEMA SPECIAL 三回忌・原節子 P11

Art

企画展予告 届かない場所 高松明日香 展 P20

Literature

企画展示 最晩年作「犯人」と「如是我聞」 P19

Sports

プールワンコイン教室 P21

Lifelong Learning

「市民大学総合コース」企画委員募集 P23
夏休み特別企画 能楽体験講座 P24



photo: Hideaki Hamada

ままごと『わたしの星』

8月17日(木)~27日(日) 全12公演
三鷹市芸術文化センター 星のホール

Pick up Theater P4

公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

Interview

土田英生セレクションvol.4

『きゅうりの花』

撮影：西山栄一 (PROPELLER)

排他的な意識が蔓延し、ネットの世界に閉じこもる人が増えた、こんな時代だからこそ、「他人を受け入れる」ということが、とても必要だなと感じています。その思いが、自然と浮かび上がってくるような舞台になればと思いますね。

劇作家・演出家の土田英生が、過去に発表した自作をリライト(再創作)し、自身が望んだ俳優と創りあげる「土田英生セレクション」。

その第4回となる『きゅうりの花』は、地方の過疎化による後継者の不在や嫁不足、閉鎖的なコミュニティの問題など、20年近く前に書かれたとは思えぬほど、今日の日本の姿が見事に描かれている会話劇です。

公演を前に、出演の加藤啓さん、金替康博さん、千葉雅子さん、そして、作・演出・出演の土田英生さんに、お話を伺いました。

『土田英生セレクション』は『初恋』『燕のいる駅』『算段兄弟』と続いて4回目となりますが、今回、この『きゅうりの花』を選ばれた理由は？

土田 『きゅうりの花』は1998年に初演があって、その後2002年に再演しましたが、初演も再演も、とても好評だった作品です。戯曲を読み返してみたら、当時よりも年齢設定を上げて上演することで、さらに人間関係が深まって渋みのある舞台を作ることができるんじゃないかと思ひまして、この作品を選びました。

『きゅうりの花』は、地方の過疎化や親の介護の問題、そして嫁探しや閉鎖的なコミュニティの問題など、20年近く前に書かれたとは思えぬほど、今日的な問題が見事に描かれていますが、この作品に込められた思いを教えてください。

土田 僕は昔からずっと、人が人に排他的になるということが気になるんです。例えば最近テレビでは、

外国人が「日本は素晴らしい」とか「日本人はすごい」とか言っている番組が多いように思うのですが、その番組作りの視点って、裏返すとそこには排他的な意識が流れていて、狭い世界の中だけで自己満足しているということの一例のような気がするんです。相変わらずネットの世界の炎上とか、いじめの問題も無くなりませんし、そういう時代に、「他人を受け入れる」ということがとても必要だなと感じていて、その思いが自然と浮かび上がってくるような舞台になればと思いますね。

それぞれの役どころは？

土田 加藤さんは「過疎の町なので嫁探しが大変で、役場が企画するお見合いパーティーなどにも積極的に参加するんだけど、なかなか上手くいかなくて……」という役どころです。そこに、離婚してパツイチになった昔のマドンナが出戻って来るのですが、

彼はそのマドンナのことが昔から好きで、「一人に戻ったのなら、自分ととなかなかならないか……」と思い悩む、少し寂しい男の役です。加藤さんは、比較的明るめの役を演じることが多い役者さんですが、舞台上で、ふと寂しげな表情を見せることもあって、そういう一面も素敵だなと思って出演をお願いしました。



加藤 啓

加藤 最近すごく、しっかりした戯曲の舞台に出たいなと思っていました。言ってみれば「演劇したいな」と(笑)。だから、この舞台への出演依頼をいただいた時は嬉しかったですね。とにかく初演・再演の評判がいいので、

僕が出る今回がつまらなかったと言われるわけにはいかないですし、気合が入りますね。

土田 千葉さんと金替くんの二人は夫婦役で、「旦那の会社が上手くいかなかったので、東京の家を引き払い、旦那の実家に住むことになる」という設定です。

千葉 過去に2作品出演させていただいた「土田英生セレクション」では、なぜかいつも「若いイケメンと恋をする」という、実生活とかけ離れた役だったのですが(笑)、今回も金替さんと夫婦役ということで、また恋愛させてもらえるんだと嬉しく思っています。

金替 僕ですみません(笑)。

千葉 いえいえ、光栄です(笑)。

金替 初演も再演も出ているのですが、今回、久しぶりに脚本を読み返してみたら、純粋に面白かったです。ただそれと同時に、実は



金替康博

演じるのがなかなか難しい戯曲だなとも感じたので、20年前の自分はちゃんとやれてたのかなって(笑)。

土田 初演や再演の時は、登場人物のほとんどが三十代前半という設定の芝居だったのですが、当時よりも年齢設定を上げて上演したほうが、より奥行きや深みが感じられると確信しています。特に今回は、主役もできるし脇役でも光るという、信頼できる役者さんばかりに出演していただけるので、渋くてクオリティーの高い芝居を、全力で作りたいですね。



千葉雅子

では、最後にお客さまへのメッセージをお願いします。

金替 初めてご一緒する人が多いので、楽しくやろうと思っています。

そして、その楽しい雰囲気をお客さまに伝わるような芝居ができたらいいと思います。よろしくお願いします。

加藤 脚本も役者さんも素敵だし、今こうやって皆さんと喋れば喋るほど、これはきっと面白くなるという予感しかしないので、ぜひ観に来てほしいなと思います。僕自身、力の限り頑張ります。

千葉 この脚本の素晴らしさをお客さまに伝えられるように頑張ろうと、身の引き締まる思いでいます。よろしくお願いします。

土田 今回は特に、本当に完璧な芝居にしてやろうと思っています。「これだ!」と、一切の妥協なく胸を張って、「観てください」と言えるものを作りたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。

インタビューー 森元隆樹(当財団演劇企画員)
4月24日 墨田区の古民家にてインタビュー

ここで紹介しきれなかったインタビューの全文は、財団ウェブサイトに掲載しています。

Cucumber+三鷹市芸術文化センターPresents

土田英生セレクション vol.4

『きゅうりの花』 作・演出 土田英生

7月28日(金)～8月6日(日) 全11公演

出演 内田淳子、加藤 啓(拙者ムニエル)、
金替康博(MONO)、神田聖司、諏訪 雅(ヨーロッパ企画)、
千葉雅子(猫のホテル)、土田英生(MONO) [五十音順]



『きゅうりの花』舞台写真(2002年) 撮影：谷古宇正彦

『きゅうりの花』公演詳細は次のページ →

皆が皆、精一杯生きる中での、人と人との切ないまでの関わりを、
時に温かく、時に軽妙に描ききる、土田英生の舞台。
その、土田英生の代表作にして、初演から20年近く経った今も、
まったく色褪せることのない、珠玉の会話劇『きゅうりの花』の上演です。



Cucumber+三鷹市芸術文化センターPresents

土田英生セレクション vol.4

『きゅうりの花』

7月28日(金)～8月6日(日) 全11公演

作・演出 土田英生

■出演 内田淳子、加藤 啓(拙者ムニエル)、
金替康博(MONO)、神田聖司、
諏訪 雅(ヨーロッパ企画)、
千葉雅子(猫のホテル)、
土田英生(MONO) [五十音順]



土田英生

	7/28 (金)	29 (土)	30 (日)	31 (月)	8/1 (火)	2 (水)	3 (木)	4 (金)	5 (土)	6 (日)
15:00		★[託]	★	休演			☆		●	●
19:00		★[託]	★						●	
19:30	★				◆	◆		●		

【託】託児あり ★早期観劇割引 ☆平日マチネ割引

◆終演後、アフタートークを実施いたします。

トーク出演者は決定次第、財団ウェブサイトやツイッターでお知らせします。

チケット発売中 全席自由 (日時指定・整理番号付)

【会員】前売3,400円・当日3,600円
【一般】前売3,800円・当日4,000円
【学生】2,000円(前売・当日とも)
【高校生以下】1,000円(前売・当日とも)

★早期観劇割引 ☆平日マチネ割引の
公演は、会員・一般のみ各400円引き

託児あり *7/29(土)のみ

*未就学児は入場できません。

土田英生セレクションとは

劇作家・演出家の土田英生が、過去に
発表した自作をリライト(再創作)し、自身が
望んだ俳優・スタッフと舞台を創作する
企画。これまでに、三鷹市芸術文化センター
星のホールで『一初恋』(2010)、『燕のいる
駅』(2012)、『算段兄弟』(2015)を上演し、
今回が4回目の公演となる。

HP | <http://www.c-mono.com/>

Twitter | @hideoselection

夏、未来、宇宙。

火星移住が進み、過疎化した地球に残された高校生たちは文化祭の準備に明け暮れていた。
夏休み最終日、スピカはたったひとりの同級生に転校を告げ、姿を消す。

片思い、叶わぬ夢、帰れない場所。

オーバー・ダビングされた思い出たちが宇宙の片隅で再生される。

星に引力があるように人にもきつと引力がある。

たとえどれだけ離れても、あなたはずっとわたしの星。

ままごと

『わたしの星』

2014年に初演され、高校生のみCAST 10人の出演と、高校生STAFF 5人の参加で、
夏休みの終わりの高校生たちの1日を描き、大きな話題を呼んだ「わたしの星」。

初演から3年たった今年の夏、現役高校生のキャスト&スタッフを再び公募し、
新たなメンバーで上演に挑みます! ご期待ください!

photo: Hideaki Hamada



柴 幸男

8月17日(木)～27日(日) 全12公演 作・演出 柴 幸男

高校生CAST 池田衣穂、太田 泉、須藤日奈子、関 彩葉、田井文乃、
土本燈子、成井憲二、日比菜那、札内萌花、松尾 潤

高校生STAFF 《劇作演出部門》圓城寺すみれ、小笠原 里、塚田真愛、松川小百合
《運営部門》大鋸塔子、谷川清夏、鶴飼奈津美

【託】託児あり

チケット発売中 全席自由 (日時指定・整理番号付)

【会員】前売2,200円・当日2,700円
【一般】前売2,500円・当日3,000円
【学生】1,500円(前売・当日とも)
【高校生以下】1,000円(前売・当日とも)
【小・中学生】500円(前売・当日とも)

託児あり

*8/19(土)、23(水)のみ

*未就学児は入場できません。

	8/17 (木)	18 (金)	19 (土)	20 (日)	21 (月)	22 (火)	23 (水)	24 (木)	25 (金)	26 (土)	27 (日)
14:00	★	★	●[託]	★	休演日		★[託]		★	●	●
19:30			●[託]			●		●		●	

★印の回は、終演後、作・演出の柴幸男さんと
高校生キャストや高校生スタッフによる、
アフタートークを実施いたします。

*各回の出演者は、財団ウェブサイトをご覧ください。

公開稽古

8月13日(日) 14:00-16:00

会場 三鷹市芸術文化センター星のホール

要予約(定員制) 0422-47-5122 申込受付中

*電話予約のみで、インターネット予約はございません。

*稽古内容は未定です。あらかじめご了承ください。

入場
無料

次のページには『わたしの星』高校生CAST&STAFFからのメッセージを掲載しています ➡

演劇

4

芸術文化センター星のホール

演劇

3

芸術文化センター星のホール

あらすじ

《下河部町》という小さな町がある。
後継者の不在や嫁不足に悩む過疎の町だ。
この町の文化施設では青年会の
メンバーたちがサークル活動をしている。
青年会とは呼びつつも平均年齢は高く、
その定義は曖昧だ。
ある日、町の活性化を図るためのイベントとして、
地元で伝わる民謡をアレンジした踊りを、
東京で踊ろうという話が持ち上がるのだが……。

その土地から離れられない者、
その土地に新たに住み始めた者、
その土地に絶望している者、
その土地に馴染もうと懸命に努力する者。

さまざまな思いが交錯する中、
イベントの日はやってきた。

Pick up ままごと『わたしの星』 高校生 CAST & STAFF 紹介

photo: Hideaki Hamada



★高校生スタッフによる『わたしの星』特設サイト公開中。
稽古記録や写真などを随時、更新しています。
<https://myplanet2017.amebaownd.com/>

『わたしの星』
公演詳細は
前のページ

ままごと『わたしの星』

8月17日(木)～27日(日) 全12公演 作・演出 柴 幸男



photo: Hideaki Hamada

★『わたしの星』

夏の空、高校生たちの星間飛行。

時報を合図に少女と星の一生を描いた、柴幸男の岸田國士戯曲賞受賞作『わが星』。人間が生まれてから死ぬまでの100年、地球が生まれてから死ぬまでの100億年を、団地に住む一家を軸に描き、これまで3度上演を重ねています。『わたしの星』は、その世界観を引き継ぎ、一般公募で選ばれた高校生キャスト&スタッフと柴の共作により、2014年に初演されました。火星への転校と、文化祭での発表をめぐる、高校生たちの1日を描いた本作。今回は、現役高校生のキャスト&スタッフを再び公募し、新たなメンバーで上演に挑みます。

今回の公演に寄せて、 柴幸男さんからのメッセージ

2014年、高校生たちとの創作によって『わたしの星』は生まれました。本作は劇団としての新作でありながら、未来の高校生たちが上演できる作品としてつくったつもりです。あれから3年、ありがたいことに多くの高校生たちが本作を上演してくれました。よって、本作の一定の役目は果たされたと思います。というわけで、今回は、未来の高校生のことなど一切忘れて、今の高校生たちと好き勝手につくりたいと思います。僕が演劇をつくりはじめたのは高校二年生のとき。あのときの自分はもちろん、今の自分が一番わくわくできるような、そんな演劇にしたいと思います。

14 池田衣穂 CAST

正直不安もありますが、高校生最後の夏をこの作品と共に過ごせることを、とても光栄に思っています。楽しく作品を作っていきたいです。

12 太田 泉 CAST

演じるのは、小学校の学芸会以来です。未熟な自分ですが、色々なことを吸収して精一杯頑張ります。

3 須藤日奈子 CAST

今回舞台に出させていただけることが、とても幸せで夢のようです。全てのことを大切にして、この夏を過ごしていきたいと思います。

15 関 彩葉 CAST

「わたしの星」という作品に挑む。莫大な不安と、止まらないワクワクで、ずっと心臓がドクドクします。生きていく！頑張るしかないのです！

11 田井文乃 CAST

音響経験はありますが、出演するのは初めてなので、緊張しています。さまざまな挑戦をして、素敵な作品にしていきたいと思います。

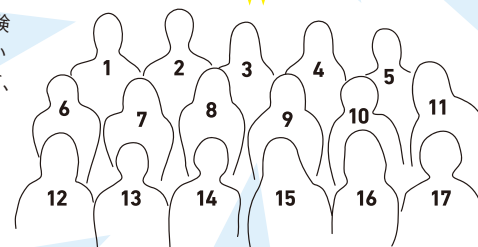
7 土本燈子 CAST

「わたしの星」に参加できることは、とても光栄です。この作品からたくさんの方の心を吸収して、新しい自分に出会いたいと思っています。

1 成井憲二 CAST

何もかもが初めての経験なので、とてもワクワクしています。たくさん刺激を受けて、また自分も刺激を与えられるよう、頑張ります。

CAST & STAFF コメント



5 日比楽那 CAST

ひと夏の出来事、に留めたくない。まだ分からないことだらけだけど、それさえもワクワクします。こぼさないように丁寧に生きます。

16 札内萌花 CAST

「わたしの星」の一員になれることを、とても嬉しく思います。今夏は、この舞台を無我夢中になって楽しみたいです。

2 松尾 潤 CAST

広島で田舎者が今年の夏、東京で風を吹かせようと思います。同世代の仲間と、思い切りお芝居を楽しみます！

8 圓城寺すみれ STAFF (劇作演出部門)

これからどんな舞台を創り出していけるのか、とてもわくわくしています。みんなと一緒に全力で、舞台に向き合っていきたいと思います。

6 大鋸塔子 STAFF (運営部門)

この夏がどのようなものになるか、ただただ楽しみです。この公演に関わる中で、さまざまな「挑戦」をしていきたいと思います。

4 小笠原 里 STAFF (劇作演出部門)

新たな場所、出会ったばかりの私たち。これからどんなことが起きるのか、本当に楽しみです。自分らしく頑張ります。

10 谷川清夏 STAFF (運営部門)

裏方は初めてなのでドキドキです。自分にとって、「わたしの星」の皆にとって、お客さんにとって、いい夏にできるよう頑張ります。

9 塚田真愛 STAFF (劇作演出部門)

高校生活最後の年に「わたしの星」に出会えたこと、また参加させていただけることに、喜びでいっぱい。全力で頑張ります！

13 鶴飼奈津美 STAFF (運営部門)

「わたしの星」にスタッフとして参加できることを嬉しく思います。演劇に携わるのは初めてですが、私なりに頑張っていきたいです。

17 松川小百合 STAFF (劇作演出部門)

演劇をやりたいと思ったきっかけの作品に関わることができて、とても嬉しいです。最高の舞台になるよう、精一杯頑張ります。

Selection 18th

今年の3劇団も、いずれ男は舞台を去る。

on18th MITAKA "Next" Selection18th MITAKA "Next" Selection18th MITAKA "Next" Selection18th MITAKA "Next" Selection18th MITAKA "Next" Selection18th MITAKA "Next"

黒も、白も、血も、決して一色ではない。言葉の裏の裏が蠢きあう、繚乱たるノアール。日本のラジオ。

芸術文化センター 星のホール

MITAKA "Next" Selection 18th

MITAKA "Next" Selection 18th MITAKA "Next" Selection 18th MITAKA "Next" Selection 18th MITAKA "Next" Selection 18th

隠し通していた貴方の嘘が、乾いたまま、ぐじゅっと、糜爛^{びらん}状に溶け始める。鋭利なる叙情。牡丹茶房。

牡丹茶房『Maria』 作・演出 烏丸 素

出演 奥野亮子 (鶴的)、小畑はづき、小島明之 (カムキヤッセン)、
浅見臣樹 [(劇) ヤリナゲ)、榊原美鳳 (ハダカハレンチ)、
野村亮太 (やまだのむら)、
山田健太郎 (やまだのむら)、岸田大地 ほか

10月20日(金)～29日(日) 全11公演

	10/20 (金)	21 (土)	22 (日)	23 (月)	24 (火)	25 (水)	26 (木)	27 (金)	28 (土)	29 (日)
14:00	★	★	★	休 館日		☆			●	●
19:30	★			★		●	●	●	●	●

★…早期観劇割引 ☆…平日マチネ割引 【託】…託児サービス

チケット発売日 会員 7月27日(木) / 一般 7月28日(金)

全席自由 (日時指定・整理番号付)

【会員】前売2,600円・当日2,800円

【一般】前売3,000円・当日3,200円

【学生】2,000円 (前売・当日とも)

【高校生以下】1,000円 (前売・当日とも)

★早期観劇割引 ☆平日マチネ割引は、各300円引き

託児あり

*10/21(土)のみ

*未就学児は入場できません。

『縫い雨』 2016年3月

花まる学習会王子小劇場

撮影：横山将勝

欲しかった人生、望まなかった結末。

普通に生きるなんて嫌で、大多数に埋もれるのなんか嫌で、

唯一の人間になりたいくて。そんなことも言ってる場合じゃない歳になってきたけど、

こんな考え思春期みたいで馬鹿げてるってわかってるけど、

今更引き返すのなんて情けなくて。ふと顔を上げたら世界は夜に沈んでいて、

随分視界は狭くなり、歩く道は今にも崩れ落ちそうだと気が付いた。

私の業は、私に還る。ねえマリア、私、どうすれば良かったの？

【牡丹茶房】 botansabou

2013年主宰の烏丸素が旗揚げ。絶望の中で救いを求め祈る人間の姿に美しさを見出し、歪な人間賛歌を舞台上に繊細に描き出す。詩的表現を織り交ぜた独特の台詞回しが特徴。2015年にシアターグリーン学生芸術祭に参加し主演女優が俳優賞を受賞。2016年には花まる学習会王子小劇場が主催した初の試み佐藤佐吉ユース演劇祭にも選出される。

Blog | <https://ameblo.jp/botansabou>

Twitter | @botan_sabou

牡丹茶房



烏丸 素
撮影：篠

烏丸 素さんからのメッセージ

いつだって、私が美しいと感じるものを演劇にしてきました。それは誰かにとっては目を背けたくなるような悲しいものかもしれません。それでも私は、綺麗な、と思うのです。そしてこれが誰かにとっての救いになれば、と願うのです。あなたまでこの手とこの祈りが届くような舞台を作っていければと思います。

持ってましたの、独演会

押しも押されぬ、春風亭一之輔

しゅんぷうてい いちのすけ

春風亭一之輔 独演会

毎年春に開催している、古今亭文菊師匠との二人会も大好評の中、まさに満を持して、三鷹で初めての、春風亭一之輔の独演会です。口跡鮮やかによどみなく、軸のぶれない力強い語りで、まさに今、押しも押されぬ人気と実力の、一之輔落語をご堪能ください。

11月11日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員 7月30日(日) / 一般 8月3日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員2,700円 / 一般3,000円 / 学生2,000円 / 高校生以下1,000円

出演:春風亭一之輔、三遊紋之助(曲独楽)、ほか



写真：キッチンミノル

爆笑を呼ぶ、軽快な語り

癖になりやす、三遊亭兼好

さんゆうてい けんこう

三遊亭兼好 独演会

毎年春に開催している、桃月庵白酒師匠との二人会も毎回大盛況の中、三遊亭兼好師匠の魅力をさらに味わえる、三鷹で初めての独演会です。鋭い人間観察から繰り出される、軽快な毒舌も心地よい笑いを誘う、一度聴いたら癖になる実力派、三遊亭兼好の世界を、お楽しみください。

11月23日(木・祝) 15:00開演

チケット発売日 会員 7月30日(日) / 一般 8月3日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員2,700円 / 一般3,000円 / 学生2,000円 / 高校生以下1,000円

出演:三遊亭兼好、國大介(カンカラ三線)、ほか



利益の発生するチケットの
転売を禁止いたします

インターネットオークションや金券ショップ等における、利益の発生する
チケットの転売は、いかなる理由においても固くお断りいたします。

予告

次号『MARCL+ 137』
(8月29日発行) にて
発売予定の主な落語公演

●春風亭昇太独演会	12月17日(日) 14:00	三鷹市公会堂 光のホール
●柳家さん喬独演会	12月23日(土) 14:00/18:00	芸術文化センター 星のホール
●春風亭小朝独演会	2018年1月20日(土) 13:00	三鷹市公会堂 光のホール
●林家たい平独演会	2018年1月28日(日) 14:00	芸術文化センター 星のホール

ほか

MITAKA "Next" Selection 18th MITAKA "Next" Selection 18th MITAKA "Next" Selection 18th MITAKA "Next" Selection 18th

CINEMA SPECIAL

三回忌・原節子

「麦秋」©1951 松竹株式会社

「三回忌・原節子」プログラム

日程	作品名	監督	製作年	チケット発売日
5月13日(土)	『河内山宗俊』	山中貞雄	1936	—
	『巨人傳』	伊丹万作	1938	
6月10日(土)	『母の曲(総集篇)』	山本薩夫	1937	—
	『わが青春に悔なし』	黒澤 明	1946	
7月22日(土)	『安城家の舞踏会』	吉村公三郎	1947	夜の部発売中 *昼の部完売
	『晩春』	小津安二郎	1949	
9月23日(土・祝)	『青い山脈』	今井 正	1949	会員 7月20日(木)／一般 7月21日(金)
	『続青い山脈』	今井 正	1949	
10月14日(土)	『誘惑』	吉村公三郎	1948	会員 9月21日(木)／一般 9月22日(金)
	『白痴』	黒澤 明	1951	
11月18日(土)	『お嬢さん乾杯』	木下恵介	1949	会員 10月12日(木)／一般 10月13日(金)
	『麦秋』	小津安二郎	1951	
12月16日(土)	『東京の恋人』	千葉泰樹	1952	会員 11月16日(木)／一般 11月17日(金)
	『めし』	成瀬巳喜男	1951	
2018年 1月27日(土)	『驟雨』	成瀬巳喜男	1956	会員 12月14日(木)／一般 12月15日(金)
	『東京物語』	小津安二郎	1953	
2月17日(土)	『女であること』	川島雄三	1958	2018年 会員 1月25日(木)／一般 1月26日(金)
	『智恵子抄』	熊谷久虎	1957	
3月10日(土)	『娘・妻・母』	成瀬巳喜男	1960	会員 2月15日(木)／一般 2月16日(金)
	『秋日和』	小津安二郎	1960	

平成二十七年九月五日。

多くの人々の、女優・原節子への再会の願いを叶えること無く、一人の女性として、会田昌江は、静かに、その生涯を閉じる。

享年、九十五歳。

それはまるで、ただの一度も引退の言葉を口にすることなく、四十二歳の若さで銀幕を去った、あの時のように。静かに。

三回忌、原節子。

もう一度、会いたい。

【原 節子】

1920年(大正9年)6月17日、神奈川県横浜市保土ヶ谷町(現在の横浜市保土ヶ谷区)に生まれる。本名、会田昌江。1935年(昭和10年)8月、15歳の時に、田口哲監督作品『ためらふ勿れ若人よ』でデビュー。その映画での役名「節子」をもとに、当時の撮影所長が「原 節子」の芸名をつけ、以後、スタッフからは「お節ちゃん」と呼ばれる。その後、生涯で100本を超える映画に出演したが、1962年(昭和37年)11月に封切られた稲垣浩監督作品『忠臣蔵 花の巻、雪の巻』を最後に、42歳の若さで銀幕から去り、以後、表舞台に出ることは一切無かった。2015年(平成27年)9月5日死去。享年95歳。

各回2本立て / 昼夜入替制 / 1本目と2本目の間に、約30分間の休憩あり

全公演 昼の部 11:00 / 夜の部 16:00 上映開始 *未就学児は入場できません。

全席指定 各回 会員 900円 / 一般 1,000円 / 学生 800円

特別協力：東京国立近代美術館フィルムセンター 協力：東宝株式会社、松竹株式会社、日活株式会社

夜の部 発売中
*昼の部 完売

7月22日(土)

	分数	昼の部	夜の部
安城家の舞踏会	89	11:00-12:29	16:00-17:29
晩春	108	13:05-14:53	18:05-19:53

没落貴族の娘を原節子が気高く演じ、キネマ旬報ベスト・テン第一位に輝いた傑作!



©1947 松竹株式会社

『安城家の舞踏会』(松竹大船/1947年/89分/白黒/35mm)

監督・原作：吉村公三郎 脚本：新藤兼人

出演：原 節子、滝沢 修、森 雅之、逢初夢子、津島恵子、清水将夫

戦後、華族制度の廃止に伴い、名門貴族であった安城家も没落の一途をたどる。しかし、華やかし頃を知る者にとって、現実を受け止めることは容易ではなく、失意の果てに「最後の舞踏会」を開くことを決めた父と娘は……。絶望の中でも決して自分を見失うこと無く、希望への糸口を見据える娘を、原節子が時に気高く、時に激しく演じ切る。

父と娘の心の軌跡を丁寧に描いた、記念すべき、原節子初的小津安二郎監督作品。



©1949 松竹株式会社

『晩春』(松竹大船/1949年/108分/白黒/35mm)

監督：小津安二郎 原作：廣津和郎 脚本：野田高梧、小津安二郎

出演：原 節子、笠 智衆、月丘夢路、杉村春子、三宅邦子、三島雅夫

早くに母が亡くなり、長年、父と二人で暮らしてきた紀子は、自分が嫁いだ後のことを思うと、結婚に躊躇いを覚え……。原節子が初めて小津安二郎監督作品に出演した、記念碑的作品。主人公「紀子」の名は、後に『麦秋』『東京物語』においても原節子に用いられ、世に「紀子三部作」と呼ばれることとなる。1949年度キネマ旬報ベスト・テン第一位。

9月23日(土・祝)

チケット発売日 会員 7月20日(木) / 一般 7月21日(金)

	分数	昼の部	夜の部
青い山脈	92	11:00-12:32	16:00-17:32
続青い山脈	90	13:05-14:35	18:05-19:35

空前の大ヒットを記録し、原節子の人気を不動のものとした、戦後を象徴する名画『青い山脈』



©1949 東宝株式会社

『青い山脈』(東宝=藤本プロ/1949年/92分/白黒/35mm)

監督：今井 正 原作：石坂洋次郎 脚本：今井 正、井手俊郎

出演：原 節子、池部 良、杉 葉子、龍崎一郎、若山セツコ、木暮実千代

戦後の民主主義を、若者たちの自由闊達な男女交際の姿を中心に明るく描いた、石原洋次郎原作のベストセラーの映画化であり、暗い世相を振り払う象徴として、空前の大ヒットを記録。原節子の人気を不動のものとした。女学校時代から、将来の夢として“教師”になることを思い描いていた原節子が、憧れだった“教師”の役を、洗練と演じている。

前作の一週間後に封切られ、こちらも大ヒットを遂げた、『続篇』にして完結篇。



©1949 東宝株式会社

『続青い山脈』(東宝=藤本プロ/1949年/90分/白黒/35mm)

監督：今井 正 原作：石坂洋次郎 脚本：今井 正、井手俊郎

出演：原 節子、池部 良、杉 葉子、龍崎一郎、若山セツコ、木暮実千代

前作の一週間後に封切られた「続篇」であり、こちらも大ヒットを記録。口では民主主義を唱えながら、実際には古い固定観念に縛られ続けている人々に、新しい時代の自由な風を吹かそうと奮闘する原節子の姿が、スクリーンいっぱい、爽やかに広がっていき。西条八十作詞、服部良一作曲の主題歌も、藤山一郎の歌声にのせて、国民的愛唱歌となった。

祝 沼尻竜典さん 紫綬褒章受章!!

Pick up

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア

三鷹発のこだわり満載、さらなる高みを目指す



©YUSUKE TAKAMURA

三鷹市出身の指揮者、沼尻竜典さんが音楽監督を務めるトウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア（以下、ミタカ・フィル）は、2016年春、テレビ朝日系列『題名のない音楽会』への出演や、同年7月の静岡音楽館AOIでの演奏会、さらには2017年3月の『東京・春・音楽祭』にも出演するなど、三鷹市以外でもその演奏機会が増えています。

13



©YUSUKE TAKAMURA

■ 沼尻さんの紫綬褒章受章

2017年4月、沼尻さんの紫綬褒章受章のニュースがクラシック音楽界に飛び込んできました。紫綬褒章は学術、芸術、技術開発、スポーツ等の分野の功労者を対象に贈られるもので、沼尻さんは、オペラの普及と現代音楽への取り組みが評価されてこのたび受章されました。現在、ドイツ・リュベック歌劇場音楽総監督および滋賀県のびわ湖ホール芸術監督という要職に就く沼尻さんは、ミタカ・フィルの音楽監督を務めるほか、みたかジュニア・オーケストラのアドバイザー、市内の小学校への訪問授業にも携わり、出身地の「三鷹発」にこだわった活動も展開しています。沼尻さんからは、「このたびの受章は、

三鷹での一連の取り組みも対象になっていると思います。」とお言葉をいただきました。

■ オーケストラのメンバーについて

最近では、国内のプロ・オーケストラのみならずヨーロッパのオーケストラに所属するメンバーの参加も増えてきました。これは、それぞれの国での経験を持ち寄ることで、ミタカ・フィルの演奏にさらなる表現の多様性を獲得できるという沼尻さんの思いの表れです。

■ 好評企画「リハーサル見学会」

ミタカ・フィルは、公演日の三日前より風のホールでリハーサルを行っています。メンバーが普段それぞれのオーケストラやアンサンブル、ソロ活動で重ねてきた経験が最終的にミタカ・フィルのサウンドになっていく過程を目の当たりにするのは、演奏会を聴くとは違う楽しみがあります。そこで、2016年7月の公演より、本番前日のリハーサルの1時間をお客さまに公開する「リハーサル見学会」が始まりました。「オケに親

しみをもちました。」「曲が仕上がるまでがよくわかり、楽しめました。」「みなさん自由に意見が言えて、和やかなリハーサルでした。」「沼尻さんとメンバーがリハーサルで活発に意見交換し、それが実際の演奏に反映されるのですね。民主的で和気あいあいとした雰囲気素晴らしい。」という感想がお客さまから寄せられています。ミタカ・フィル未体験の方は、演奏会のチケットをお求めになる前の「お試し」にいかがでしょうか？

■ トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 定期演奏会はここをチェック!!

① マエストロ沼尻のプレトーク

ミタカ・フィルの定期演奏会では、演奏に入る前に必ず指揮者のプレトークがあります。開演時刻になると、舞台袖からマイクを持って沼尻さんが登場し、当日の演奏曲目に関するエピソードやコンサートの舞台裏などが話題の中心ですが、沼尻さんのよどみない面白く刺激的な(!)トークは、定期演奏会の名物にもなっており、「演奏はもちろん、毎回沼尻さんのプレトークが楽しみ」「沼尻さんは落語研究会のご出身では!?」とアンケートに書かれるほどです。

② 「ピアニスト 沼尻竜典」が楽しめるのは三鷹だけ!

沼尻さんは指揮者であり作曲家、そして実はピアノの名手としても知られています。そこで、あらゆるジャンルの作曲を手がけ、ピアノの名手でもあった



ビックアップ

モーツァルトの姿を重ねるようにして、沼尻さんの弾き振りによるモーツァルトのピアノ協奏曲全曲演奏シリーズが2001年11月に始まりました。歌心と音楽する喜びにあふれた沼尻さんのピアノとミタカ・フィルの抜群のコンビネーションは一聴の価値あります!

■ 第75回定期演奏会

今回のプログラムは、ヨーロッパの爽やかな夏のイメージを想起させる2曲・スイスの作曲家、オネゲルの『夏の牧歌』、ベートーヴェンの交響曲の中でも人気の高い交響曲第6番『田園』と、沼尻さんのピアノ弾き振りによるモーツァルトのピアノ協奏曲第18番の計3曲です。お客さまの中には、ピン!ときた方もいらっしゃるかもしれませんが、先の2曲の演奏は、実はトウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ時代の第17回定期演奏会(1999年7月)以来です。ぜひ、皆さまのご来場をお待ちしております。

音楽

14

芸術文化センター風のホール

公演情報

75
Tokyo
Mitaka
Philharmonia

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第75回定期演奏会 ベートーヴェン 夏のシンフォニー

沼尻竜典の弾き振りによるモーツァルト ピアノ協奏曲全曲演奏第15弾

7月29日(土) 15:00開演 チケット発売中 全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。
会員S席5,400円・A席4,500円/一般S席6,000円・A席5,000円/U-23(23歳以下/S席・A席共通)3,500円

●三鷹市内在住・在学の小学生から高校生2,000円 会員・一般券ご購入者と同伴の場合のみ適用(電話予約のみ)

出演 沼尻竜典(音楽監督・指揮/ピアノ)
トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(管弦楽)

曲目 オネゲル:夏の牧歌
モーツァルト:ピアノ協奏曲第18番変ロ長調K.456
ベートーヴェン:交響曲第6番へ長調op.68『田園』

リハーサル見学会 7月28日(金) 14:00-15:00 申込受付中 *申込方法等、詳細は財団ウェブサイトをご覧ください。



みたかジュニア・オーケストラ 第3回オータム・コンサート

MJOが贈るアンサンブルの祭典♪
これを聴けば、MJOの魅力全てがわかる！

10月15日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員7月26日(水)
一般7月27日(木)

全席指定 4歳～入場可

会員800円 / 一般1,000円

小学生～高校生800円

未就学児(4歳以上) 無料

三鷹市内在住・在学の

小学生～高校生500円

👨👩👧👦 託児あり

*3歳以下のお子さまのご入場はご遠慮ください。

👤 出演

内藤佳有(指揮)

小川正毅(指揮)

みたかジュニア・オーケストラ(管弦楽)

助成: 公益財団法人 JKA



🎵 曲目 団員有志による演奏

ロベルト・フックス: ヴァイオリンとヴィオラのための12のデュエットよりNo.4,5,9,12

ベートーヴェン: モーツァルトの歌劇『ドン・ジョヴァンニ』より

「お手をどうぞ」の主題による12の変奏曲WoO.28

W.A.モーツァルト: ディヴェルティメントK.138より第1楽章、第3楽章

W.A.モーツァルト: 弦楽四重奏曲第17番「狩り」K.458より第1楽章、第4楽章

R.クルカ: 兵士シュヴェイクの冒険op.22【管・打楽器によるアンサンブル】

J.S.バッハ: ブランデンブルク協奏曲第3番ト長調 BWV1048【弦楽合奏】

ハイドン: 交響曲第102番 変ロ長調 Hob.I:102

今年のオータム・コンサートは、3部制で、さまざまな作曲家の作品をお贈りします。

第1部の有志アンサンブルは、弦楽四重奏曲の名曲「狩り」や、オペラのアリアをテーマにした変奏曲を披露します。その他に弦楽器によるデュオやアンサンブルを、小学6年生から高校3年生までの団員が演奏します。

第2部では、チェコの作家の物語「善良な兵士シュヴェイク」を基に作曲された遊び心あふれる作品と、バッハの代表作のひとつ「ブランデンブルク協奏曲」の第3番に挑戦します。第3部の全体合奏は、指揮者、内藤佳有が「数あるハイドンの交響曲の中でも、真の傑作」と語る、交響曲第102番です。生き生きとした作風は、団員たちの演奏によって一層輝きを増すことでしょう！

プロの演奏家による指導を受けながら、多様な作品に挑み続けるMJO。彼らは、仲間と共に音楽を分かち合いながら、合奏の喜びをお客さまにお届けします。

MJOの挑戦と、その成果にご期待ください！



この演奏会は、
競輪の補助を受けて開催します。
<http://hojo.keirin-autorace.or.jp/>

みたかジュニア・オーケストラ 団員募集中！

みんなの音が ひとつになれば
かなる心と共に ひろがる未知の世界
かなで
ぜのホールに響く 若きアーティストの奏



みたかジュニア・オーケストラ(MJO)では、
小学校4年生から高校3年生まで約40人の団員が、楽しく活動しています。
音楽が大好きで、オーケストラの団員として活動してみたい方を募集しています！
講師陣は、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアを中心としたメンバーです。
見学も随時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください！

大募集！

弦楽器: ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス★

管・打楽器: クラリネット、ファゴット★、ホルン★、トランペット★、ティンパニ★

★…初心者からでも入団可

入団が可能なのは、小学4年生～高校1年生までです。(初心者入団の場合は、小学4年生～中学2年生まで)

*フルート、オーボエも随時募集しています。

練習日

毎月3回、土曜日[14:00-16:30]

または日曜日・祝日[9:45-11:45]に、
三鷹市芸術文化センター・風のホール
または音楽練習室で練習を行います。

(8月と3月は、強化練習があります。)

参加費

月額4,500円(楽譜・教材費・消耗品費・通信費等)

合宿費・演奏旅行費用などは、個人負担となります。
コントラバス、ファゴットは、数の限りがありますが、
有料で貸し出しも行っています。

(その他、消耗品等の経費が別途必要になります。)

みたかジュニア・オーケストラ 賛助会員募集のご案内

みたかジュニア・オーケストラ(MJO)では、
活動をサポートして下さる
企業および団体・個人を広く募集しています。
ご協力をお願い申し上げます。

年会費 ①個人会員 一口5千円
②団体会員 一口5万円

入会時期 随時受付しております。
期間は、会費納入より1年間です。

入会方法 下記までご連絡ください。
振込用紙などをお送りさせていただきます。

特典 ①演奏会のご招待状(年2回)
②演奏会プログラムへのご芳名の掲載
③財団情報誌MARCL+のご送付

問合せ みたかジュニア・オーケストラ担当 Tel: 0422-29-9868 (三鷹市公会堂)

三鷹市公会堂 探検ツアー

8月18日(金) 参加費無料 *未就学児参加OK
【午前の部】10:00-11:30 【午後の部】14:00-15:30

*午前と午後は同じ内容です。 *写真撮影やビデオ撮影は可能です。

申込開始日 7月20日(木)
*要電話予約 Tel:0422-29-9868

定員: 各回先着20名 ご案内: 三鷹市公会堂職員



照明体験の様子



照明操作体験

ホールでは、ピンスポットルームや音響調整室など、普段は見ることができない舞台裏まで入ることができます。公会堂の隅々まで回って、新しい発見をしてみてください! 照明や舞台設備の操作体験、また、専門の舞台スタッフによる、舞台道具、照明、音響の演出効果のデモンストレーションなども行います。ホールに来るのは初めての方や、なかなかホールに来る機会がない方にも、お気軽にご参加いただける企画です。ぜひ、この機会にご来場ください。お申し込みは先着順なのでお早め!

三鷹市芸術文化センター 全部見てくださいツアー

8月30日(水) 参加費無料 *午前と午後は同じ内容です。
【午前の部】10:00-12:30 【午後の部】14:00-16:30

申込開始日 会員7月26日(水) / 一般7月27日(木)
*要電話予約 Tel:0422-47-5122

定員: 各回先着20名 *未就学児はご参加できません。
ご案内: 三鷹市芸術文化センター職員

*階段の上り下りがありますので、スカートやヒールのある靴はご遠慮ください。
*例年と同じ内容です。 *写真撮影やビデオ撮影は可能です。

「芸術文化センター全部見てくださいツアー」を今年も開催いたします。2つのホールの普段見ることができない舞台裏や、セリや客席反転などの舞台機構の仕組み、ピアノやチェンバロといった楽器のご紹介の他、展示創作室や練習室なども、全部お見せします。この機会にぜひ、芸術文化センターの裏側までのぞいてみてください。これからホールを使う方や、お子さまの夏休みの自由研究にもお奨めです。



セリの体験



聴き比べ

風のホールで ピアノを弾こう! 【スタインウェイ編】

コンサート・グランドピアノと
625席の風のホールを貸し切り

「ホールで心ゆくまでピアノを弾いてみたい!」そんな夢が叶います。好評企画「風のホールでピアノを弾こう!」がリニューアルしました。今回はニューヨーク製スタインウェイのピアノをご用意し、一度に5人までのご利用が可能になりました。音響性能を重視し、音色を豊かに響かせる『風のホール』で素敵なひとときを。



8月17日(木)・18日(金) 10:00-17:00

参加費 1時間 2,000円 *追加1人につき500円(追加は4人まで)

利用時間 ① 10:00-11:00 ② 11:00-12:00 ③ 13:00-14:00
④ 14:00-15:00 ⑤ 15:00-16:00 ⑥ 16:00-17:00

*利用時間は準備と片付けを含めた時間です。
終了時間5分前にお声がけいたします。



FAX(0422-47-6700)またはメール(piano@mitaka-sportsandculture.or.jp)にて「三鷹市芸術文化センター ピアノを弾こう! 係」宛に以下の内容をお送りください。

1. 住所 2. 氏名(ふりがな) 3. 電話番号・FAX番号(FAXでお申し込みの方にはFAXで返信します。)
4. ご希望の日と利用時間 *第3希望まで。いずれの時間でも可能な方はその旨をお書きください。
5. 利用予定人数 *ご本人さま含めて5人まで可。追加料金が必要です。

申込締切 7月27日(木) *当日受信有効 *申込多数の場合は抽選になります。
調整結果はFAXまたはメールで8月1日(火)までにご連絡します。

- ・練習・リハーサルとしてご利用ください。
- ・ご利用人数は同時に5人まで、交替での演奏や他の楽器との合奏も可能です。
小学生以下の方のご利用は保護者の付き添いが必要です。*付き添いの方は無料
- ・ご利用当日は早めに来館し、チケット・カウンターで利用料金をお支払いになり、風のホールロビーでお待ちください。
利用時間5分前にスタッフがご案内いたします。
- ・使用前の調律やピアノの移動、ピアノの弦を直接弾いたり、弦と弦の間に物を詰めるなどの特殊奏法はできません。
- ・背無しピアノ椅子1脚・背付きピアノ椅子2脚・ピアノの補助ペダル・演奏者用椅子5脚・譜面台4台を
舞台上にご用意しております。その他音響設備は使用できません。
備品の準備と片付けは、利用時間内にお客さままでお願いいたします。
- ・撮影目的でのお申し込みはご遠慮ください。
- ・ホール搬入口はご利用できませんので、地下駐車場(有料)をご利用ください。
- ・ホール内での飲食はできませんので、ロビーでお願いいたします。
- ・ご当選後、参加日の1週間前からのキャンセルは、2,000円のキャンセル料を頂戴します。

申込方法

利用について

太宰治文学サロン企画展示

最晩年作

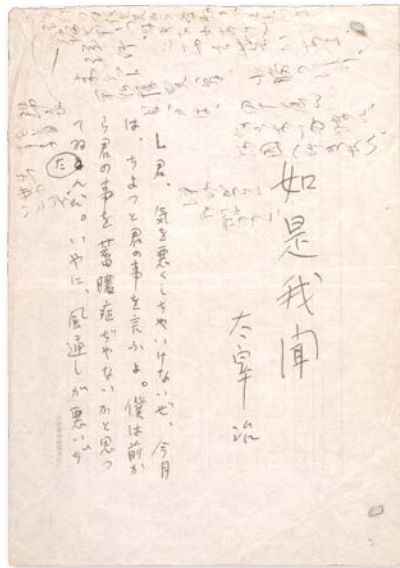
「犯人」と「如是我聞」

10月9日(月・祝)まで開催中

戦後、三鷹に戻った太宰は「斜陽」を発表し、「斜陽族」という流行語が生まれるほどの社会現象を巻き起こします。無頼派という異名の元に時代の最先端に押し出された太宰は、多忙を極めながら数々の作品を残します。その中に、昭和23(1948)年1月に発表された「犯人」という作品があります。「犯人」は三鷹駅近くの仕事部屋で書かれ、井の頭公園や三鷹が舞台となっています。

「犯人」と同時期に発表されたある座談会の批評によって、太宰は芥川賞事件以来となる文芸誌上での論争を巻き起こします。太宰は「如是我聞」連載で文壇の大家たちに反駁し、死後に至ってもさまざまな物議を醸す問題作となりました。当初、「如是我聞」は新潮社編集者の野平健一による口述筆記とされていましたが、その後、年月を経て美知子夫人が明らかにした草稿によって予め構想がなされていたことがわかりました。

本展では、「斜陽」「犯人」をはじめとする晩年の作品の原稿(複製)や初版本などとともに、「如是我聞」草稿(複写)(日本近代文学館蔵)を展示します。心身ともに追い詰められた太宰が命を削りながら訴えたこととは…。ご期待ください。



提供：(公財)日本近代文学館

会場 太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料
開館時間: 10:00-17:30 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

三鷹市山本有三記念館は、施設の改修工事实施のため長期休館中です。

*展示室等、敷地内施設はご利用いただけませんが、
有三記念公園は、工事の状況によりご利用いただける場合があります。
詳しくは、財団ウェブサイトでお知らせします。

休館中の連絡先 Tel: 0422-47-9100

三鷹市芸術文化センター(山本有三記念館担当)

届かない場所 高松明日香展

《今日は快晴なり》
(部分) 2017年

8月11日(金・祝)～10月22日(日)

会場 三鷹市美術ギャラリー Tel: 0422-79-0033

三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前 CORAL 5階

開館時間: 10:00-20:00 (入館は19:30まで)

休館日: 月曜日(9/18、10/9は開館)、
9/19(火)、10/10(火)

観覧料: 会員480円 / 一般600円

65歳以上・学生(大・高) 300円

*中学生以下および障害者手帳等をお持ちの方は無料

協力: GALLERY エクリュの森

1984年生まれの高松明日香は身近な風景や映画のなかのワンシーンを描き続けています。それはとても個人的なもののほずですが、独特なトリミングと筆触でまったく別の景観として私たちの前に立ち上がってくるようです。記憶の奥底に眠り決してあきらかにすることができない欠片があります。組み合わせても欠片は欠片のままでひとつの風景になることはありませんが、高松の描く風景の前に立つと、そこではじめて、私たちはそれぞれの「私の風景」に出会うことができます。それはことばにできない不思議な体験と言ってよいでしょう。東京の美術館としてははじめて高松明日香の作品を紹介、展示します。

関連プログラム

作家によるギャラリートัวร์

8月11日(金・祝) 11:00- / 14:00-

会場 三鷹市美術ギャラリー展示室

参加費: 無料 *観覧料が必要で
当日、直接会場へお越しください

作家によるワークショップ

「ワンシーンを描こう」

映画や日常の風景を切り取って絵の具で描きます。
風景の一部に入り込んだり、外から眺めたり、
シーンの前後を想像してみたりしましょう。

8月12日(土) 10:30-16:00

会場 三鷹市美術ギャラリー、
三鷹市芸術文化センター地下1階 アートスタジオ

講師: 高松明日香

対象・定員: 小学生以上20人

参加費: 2,000円(材料費込み)

応募締切: 8月2日(水) 必着 *応募者多数の場合抽選

*親子やペア、グループでの参加希望は、
申し込みの際にお書きください。

*内容、申込方法などの詳細は以下ウェブサイトをご覧ください。

<http://mitaka-sportsandculture.or.jp/gallery/>



夏だ! プールだ! 新しいプールで泳ぎましょう!

SUBARU総合スポーツセンター プールのご案内

メインプール [25m×8コース / 水深1.0mもしくは1.2mに設定(可動床)]

健康増進プール [25m×2コース / 水深1.25m]

幼児用プール [20㎡ / 水深40cm]

【利用時間】9:00-22:00

【利用料金/2時間】子ども100円(150円) / 大人400円(600円)

高齢者 [70歳以上] 300円(600円)

*かっこ内料金は市民等以外

*市内料金の適用には「市民等カード」、または「高齢者減額カード」が必要です。(詳しくはお問い合わせください。)

カードの発行は、年齢および住所の確認ができる書類(運転免許証や健康保険証等)をご持参のうえ、スポーツセンター地下1階の運動施設事務室までお越しください。

障がい者手帳の交付を受けている方は利用料金が免除となりますので、手帳をご持参ください。

*幼児のご利用はオムツがとれていれば可能です。

*その他、詳しい利用のルール、日ごとの個人利用のコース数等は、ウェブサイトをご覧ください。

第2期 プールワンコイン教室も開催

7月16日(日) ~ 参加費500円

予約をしなくても当日先着順でご利用いただけるプログラムです。時間を決めて通うのが難しい方や定期教室に参加する前に体験したいという方にもオススメです。



《プールワンコイン教室プログラム》 水中ウォーキング、水中エクササイズ

その他にも、SUBARU総合スポーツセンターでは、いろいろなスポーツ教室を実施しています。



メインアリーナ

個人開放 【1区分3時間の完全入替制】

バドミントン 卓球 バスケットボール ヨガ・ストレッチ など

上記の種目について、個人開放の時間帯にメインアリーナ、サブアリーナ、武道場をご利用いただけます。種目別の詳細な日程は、ウェブサイトの「種目別個人開放について」をご覧ください。

【利用時間】9:00-22:00

【利用料金/3時間】子ども100円(150円) / 大人400円(600円)

高齢者 [70歳以上] 300円(600円) *かっこ内料金は市民等以外

【対象】小学生以上 *小学校3年生までと18時以降の中学生以下のご利用は、18歳以上の方の付き添いが必要です。



サブアリーナ

健康・体力相談事業を開始します!!

システムを活用して、スポーツを取り入れた継続的な健康づくりを支援します!

- これから運動を始めようと思っている方
- 自分の体力レベルを知りたい方
- 体力の向上を図りたい方
- 運動をすすめられたが、どんな運動をしたらよいかわからない方
- 肩、腰、膝等の痛みの軽減、予防をされたい方

スポーツセンタートレーニング室専属のスポーツトレーナーにより、その人に合った運動プログラムを提供します。システムをご利用いただいた方は、取り組み状況をご自分のパソコンやスマートフォンで確認することが可能です。

詳細は、ウェブサイトをご覧ください。 <https://www.healthcare-mitaka.jp>

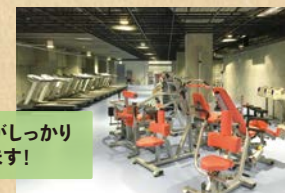
トレーニング室紹介

SUBARU総合スポーツセンターのトレーニング室には、さまざまなマシンが用意されています。

今回は、その中でもユニークな特徴がある

油圧抵抗方式のトレーニングマシンをご紹介します。

トレーナーがしっかりサポートします!



- 初心者から高齢者まで、誰でも無理なく始められます。
- 自在に負荷をかえることができるので、個々のレベルに合わせてトレーニングができます。
- 無理のない軌道での運動のため、トレーニング中の怪我のリスクを削減できます。
- 過大な負荷がかからないので、無理なくトレーニングをすることが可能です。

【利用時間】9:00-22:00

【利用料金/2時間】大人400円(600円) / 高齢者 [70歳以上] 300円(600円)

*かっこ内料金は市民等以外 *中学生以下はご利用できません。

利用方法

利用券の購入

券売機で「利用券」を購入
(市内料金の適用には「市民等カード」、または「高齢者減額カード」が必要)

入場・管理簿記入

「利用券」をスタッフに渡し、入退室管理簿に氏名・入室時間を記入



ご利用

ご利用終了後、入退室管理簿に退出時間を記入し、退出

申込・問合せ SUBARU 総合スポーツセンター 〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内
Tel: 0422-45-1113 【HP】 <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>
開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が祝日の場合は翌日)

【平成30年度 市民大学事業】市民がつくる市民の講座

「市民大学総合コース」企画委員募集

『三鷹市民大学総合コース』はゼミナール形式による1年間の継続学習で、地域や生活に根ざしたテーマを学ぶ講座です。平成30年度の開講に向けて、「経済」「子育て」「政治」「哲学」「日本の文化」の5つのテーマ(分野)を柱に、講師の選定やカリキュラムの組み立てなどの企画をすすめていただく企画委員を募集します。

市民がつくる市民のための講座を、一から企画してみませんか。

企画にご参加いただいた方は、優先して講座を受講いただけます。

経済

財政再建と
タックスヘイブン

子育て

子育てを通した
コミュニティづくり
防災、教育、
孤立しない子育て、
地域参加…

政治

日本の現状と世界を
読み解く

哲学

哲学的視点から
社会を見ていこう!!

日本の文化

文化・芸術・歴史を
通じて日本の今を
見つめる

保育付
です♪

申込期間 **7月3日(月)～8月25日(金)** 参加費無料

申込方法 生涯学習センター窓口、または電話、講座申込システムにてお申し込みください。
*テーマ(分野)は第2希望までお申し込みいただけます。

委員会開催日時 **9/21、10/5・19、11/2・16、12/7、1/18、2/1・15、3/1・15**
全11回、いずれも木曜日の10:05-12:00

定員：各テーマ5名 計25名 *全回出席可能な方を優先します 定員を超えた場合は抽選

保育定員：全コース合わせて5名

*満1歳以上の未就学児のみ

*子ども発達支援センターの一時保育「ほしのこ」の登録が必要です。

夏休み限定!

自習用に学習室を開放します!

暑くて長い夏休み、家ではなかなか宿題や勉強が進まない、
というお友達は、生涯学習センターの学習室を利用してみませんか。
ひとりで集中して勉強したい方も、みんなで集まってしっかり勉強したい方も、みんな集まれ!!



学習室1

7月21日(金)～8月31日(木) 9:00-17:00 *7月24日(月)と8月28日(月)は休館日です。

対象：小学生・中学生・高校生、その他(予備校生や大学生など)

会場 **学習室1・交流サロン**(元気創造プラザ4階) *都合により、会場は変更する場合があります。

夏休み特別企画

三鷹市内の小学生限定!! 参加費無料

締切
間近



『能楽体験講座』

～羽衣の天女になろう! 能面をつけてみよう!～

能面をつけたり、舞の動きを体験したり、
日本で最も古い伝統芸能「能楽」に触れてみませんか?
三鷹市能楽会と面打師の中村悦治さんが丁寧に解説してくれます。

7月26日(水) 10:00-11:30 会場 **生涯学習センター ホール**(元気創造プラザ4階)

定員：20名(三鷹市内在住・在学の小学生) 持ち物：白い靴下

*1年生～3年生のお子さんは、大人の方の送迎をお願いいたします。*希望者は11月の市民文化祭に出演できます。

申込方法 **7月19日(水) 17:00までに、生涯学習センター窓口、
または電話、講座申込システムにてお申し込みください。**

開催予告

みたか学・郷土史(歴史・文化財)

～みたかのアウトラインを歩く～

今回のみたか学講座は郷土史の分野からみたかを学びます。市境はどうしてこんなにギザギザしているのか? どうしてこの位置に決まったのか? また、みたかに残る伝承の古道と今も残る古道について、その歴史を学び、市境をひたすら歩いて、そのアウトラインをつかみます。

① **9月19日・26日** ② **10月24日・31日** いずれも火曜日の午前中(予定)

定員：20名 受講料：①②あわせて2,000円(いずれの場合も1,000円) *①と②は別の内容です。

*申込受付は8月を予定しています。くわしくは下記までお問い合わせください。

申込・問合せ **三鷹市生涯学習センター**

Tel: 0422-49-2521 〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階

開館時間：9:00-22:00 休館日：毎月第4月曜日(第4月曜日が祝日の場合は翌日)

【講座申込システム】<https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

三鷹市芸術文化センター 風のホール



トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア
第75回定期演奏会 7/15申込締切
▶P13 **7月29日(土) 15:00開演** チケット発売中 託児あり

リハーサル見学会 7月28日(金) 14:00～15:00 申込受付中



New! **風のホールでピアノを弾こう!**
8月17日(木)・18日(金) 10:00～17:00
申込締切 7月27日(木) 当日受信有効

▶P17



サヴァール・トリオ
～ケルティック・ヴィオール
9月16日(土) 15:00開演 チケット発売中 託児あり
全席指定 会員 S席 5,400円・A席 4,500円
一般 S席 6,000円・A席 5,000円
U-23 (23歳以下) 3,500円



アンサンブル・ウィーン＝ベルリン
10月1日(日) 15:00開演 チケット発売中 託児あり
全席指定 会員 S席 5,400円・A席 4,500円
一般 S席 6,000円・A席 5,000円
U-23 (23歳以下) 3,500円 (A席限定)



アリーナ・イブラギモヴァ (ヴァイオリン)
& **セドリック・ティベルギアン** (ピアノ)
10月8日(日) 14:00開演 チケット発売中 託児あり
全席指定 会員 S席 4,500円・A席 3,600円
一般 S席 5,000円・A席 4,000円
U-23 (23歳以下) 3,000円



New! **みたかジュニア・オーケストラ**
第3回オータム・コンサート
10月15日(日) 14:00開演 託児あり
▶P15 **チケット発売日** 会員 7月26日(水) / 一般 7月27日(木)



アレクサンダー・クリッヒェル
ピアノ・リサイタル
12月2日(土) 15:00開演 チケット発売中 託児あり
全席指定 会員 S席 4,050円・A席 3,150円
一般 S席 4,500円・A席 3,500円
U-23 (23歳以下) 2,500円

三鷹市芸術文化センター 星のホール



柳家喬太郎 みたか勉強会 **【完売】**
7月15日(土) 昼の部 14:00 / 夜の部 18:00開演



CINEMA SPECIAL 三回忌・原節子
昼の部 11:00 / 夜の部 16:00 上映開始
▶P11 **7月22日(土) 【昼の部完売】** チケット夜の部発売中
『安城家の舞踏会』『晩春』

New!

9月23日(土・祝)
『青い山脈』『続青い山脈』
チケット発売日 会員 7月20日(木) / 一般 7月21日(金)



古今亭菊之丞 独演会 **【完売】**
7月23日(日) 14:00開演



土田英生セレクション チケット発売中 託児あり
vol.4『きゅうりの花』 7/29のみ
(7/15申込締切)
▶P1 **7月28日(金)～8月6日(日) 全11公演**



劇団ままごと『わたしの星』 チケット発売中
8月17日(木)～27日(日) 全12公演 託児あり
8/19、8/23のみ

▶P4

公開稽古 8月13日(日) 14:00～16:00 申込受付中



桃月庵白酒 独演会 託児あり **【完売】**
9月2日(土) 14:00開演

New!

MITAKA“Next”Selection 18th
風琴工房『アンネの日』 託児あり 9/9のみ
9月8日(金)～18日(月・祝) 全14公演
▶P7 **チケット発売日** 会員 7月27日(木) / 一般 7月28日(金)



日本のラジオ『カーテン』 託児あり 9/30のみ
9月30日(土)～10月9日(月・祝) 全13公演
▶P8 **チケット発売日** 会員 7月27日(木) / 一般 7月28日(金)



牡丹茶房『Maria』 託児あり 10/21のみ
10月20日(金)～29日(日) 全11公演
▶P9 **チケット発売日** 会員 7月27日(木) / 一般 7月28日(金)



柳家権太楼 独演会 託児あり **【完売】**
9月24日(日) 14:00開演



柳亭市馬 独演会 託児あり **【完売】**
10月15日(日) 14:00開演

New!

春風亭一之輔 独演会 託児あり
11月11日(土) 14:00開演
▶P10 **チケット発売日** 会員 7月30日(日) / 一般 8月3日(木)



New! **三遊亭兼好 独演会** 託児あり
11月23日(木・祝) 15:00開演
▶P10 **チケット発売日** 会員 7月30日(日) / 一般 8月3日(木)

三鷹市芸術文化センター



New! **三鷹市芸術文化センター**
全部見てくださいますツアー
8月30日(水) 10:00～12:30 / 14:00～16:30
▶P18 **申込開始日** 会員 7月26日(水) / 一般 7月27日(木)

三鷹市公会堂



New! **三鷹市公会堂 探検ツアー**
8月18日(金) 10:00～11:30 / 14:00～15:30
申込開始日 7月20日(木)
▶P18

みたか井心亭



寄席井心亭 立川志らく **【完売】**
11月1日(水) 19:00開演



寄席井心亭 柳家花緑 **【完売】**
11月8日(水) 19:00開演



寄席井心亭 林家たい平 **【完売】**
11月15日(水) 19:00開演



寄席井心亭 柳家喬太郎 **【完売】**
12月20日(水) 19:00開演

三鷹市美術ギャラリー

New!

次回企画展予告
▶P20 **届かない場所 高松明日香 展**
8月11日(金・祝)～10月22日(日)

関連プログラム

作家によるギャラリーツアー 事前申込不要
8月11日(金・祝) 11:00～ / 14:00～
作家によるワークショップ「ワンシーンを描こう」
8月12日(土) 10:30～16:00
申込締切 8月2日(水) 必着

太宰治文学サロン

▶P19

太宰治文学サロン企画展示
最晩年作「犯人」と「如是我聞」
10月9日(月・祝) まで開催中 10:00～17:30



太宰治作品朗読会 第87回 **【申込締切】**
【出演】中村雅子
7月21日(金) 18:00開演



太宰治作品朗読会 第88回
【出演】八十川真由野
8月18日(金) 18:00開演
申込締切 8月8日(火) 必着

SUBARU総合スポーツセンター



New! **第2期プールワンコイン教室**
7月16日(日)～ **【事前申込不要】**
参加費 500円
▶P21

三鷹市生涯学習センター

New!

「市民大学総合コース」企画委員募集
▶P23 **9月21日(木)～2018年3月15日(木) 全11回**
申込期間 7月3日(月)～8月25日(金)



New! **能楽体験講座**
7月26日(水) 10:00～11:30
申込締切 7月19日(水)
▶P24

▶P24

開催予告
みたか学・郷土史(歴史・文化財)
～みたかのアウトラインを歩く～
①9月19日(火)、9月26日(火)
②10月24日(火)、10月31日(火)

後援事業

2台ピアノ、クラリネット、サクソによるデュオと2台8手連弾をお楽しみください。

プリランテコンサート vol.5 ～Duoの贈り物～
7月22日(土) 18:30開演

会場 三鷹市芸術文化センター風のホール

全席自由 2,000円

【出演】村井聡子、秋山誠志郎、神谷守 ほか

【曲目】ドビュッシー：月の光

シューベルト：軍隊行進曲

モーツァルト：2台のピアノのための協奏曲 ほか

主催・問合せ グループ・プリランテ(村井) 電話 0422-42-9554
三鷹市芸術文化センター(前売・窓口販売のみ取り扱い)

全国からアマチュアギタリストたちが48名集い、自慢の腕を発揮します。

第18回 **全日本アマチュアギターコンクール**

8月19日(土) 13:00開演

会場 三鷹市芸術文化センター風のホール

全席自由 前売1,800円 / 当日2,000円

【出演】テープ審査に合格した48名の

アマチュアギタリスト

【曲目】課題曲：夢かマズルカ(F・タレガ)

本選：5～8分の自由曲

主催・問合せ 全日本ギター協会
http://zennihonnamatyua.sakura.ne.jp/

チケットプレイガイド

チケットぴあ 電話 0570-02-9999

三鷹市芸術文化センター(前売・窓口販売のみ取り扱い)



前回第1位
箭田昌美

* U-23利用の中学生以上の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。
* 学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。
* 公演内容等は変更になる場合もございます。
* 公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。
* 営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。
* 情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もございますので、ご了承ください。
* 次号のMARCL*137は8月29日発行予定です。